

平成23年3月25日

農薬・肥料流通関係者各位

住友化学株式会社

アグロ事業部

東北地方太平洋沖地震による農薬・肥料の生産・供給対応について（第2報）

平成23年3月11日に発生いたしました東北地方太平洋沖地震により被害を受けられた皆さまには、謹んでお見舞い申し上げますとともに、被災地の一刻も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

この地震による弊社の農薬・肥料の生産・供給対応につきましては下記のとおりとなっております。平成23年3月24日（木）午後5時現在で把握しているものであり、新しい情報が入りましたら、順次お知らせいたします。

記

1. 地震による人的被害の状況について

従業員の安否につきましては全員の無事を確認しております。

2. 農薬・肥料の生産・供給対応について

（1）農薬

①郡山工場（所在地：福島県郡山市）

一部被災いたしました。ライフラインはほぼ回復し、一部の工場で生産を開始しております。

②郡山倉庫（所在地：福島県郡山市）

倉庫自体は被災していませんが、荷崩れ等があるため、製品の状況を確認中です。現在のところ、荷崩れ被害は限定的であるとの報告を受けております。東北地方における物流事情は依然として厳しい状況ではありますが、通常の出荷再開に向けて、現在準備中です。

（2）肥料

①石巻工場（所在地：宮城県石巻市）

津波の被害が激しく、復旧の見込みがたっておりません。

②石巻倉庫（所在地：宮城県石巻市）

津波の被害が激しく、復旧の見込みがたっておりません。

③船橋倉庫（所在地：千葉県船橋市）

倉庫自体は被災していませんが、荷崩れ等があるため現在製品の状況を確認しており、一部の製品で来週（28日の週）から出荷を再開できる見込みです。

ただし、出荷再開後しばらくの間は 一日あたりの出荷可能数量が制限される見込みです。

なお、西日本地域の農薬・肥料の工場・倉庫は、地震による被害はなく平常通り操業・営業しておりますが、上記事情に鑑み、お客様のご要望に十分にお応えできない事態が発生することが見込まれます。弊社といたしまして、できるだけ早急に農薬・肥料の生産・供給体制の正常化に向けて努力してまいりますので、何とぞ事情ご賢察のうえ、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

以上